

WELCOME! 長野県!!

『長野県ドクターバンク』

医師の皆さまへ! 信州で働いてみませんか!

土・日・祝日に関係なく、全国どこへでもお伺いし、ご希望(勤務地、待遇等)に沿った勤務先をご紹介します。

- お住まいの相談など、きめ細かに対応いたします。
- 手数料は無料です。
- 秘密を厳守いたします。
- まずは、信州医師確保総合支援センターまでメール等でご相談ください。

[E-mail] doctor@pref.nagano.lg.jp

平成19年度の開始以降、85名の方の就業をお手伝いしました!



日々の生活に潤いを 四季折々の自然



信州の豊かな自然の恵み シビエ



すぐ近くに パウダースノーのケレンデ

『長野県医学生修学資金貸与制度』

将来長野県内で働く意欲のある全国の医学生(1~3年)の方を対象に、修学資金を貸与する制度です。

- 貸与額: 月額200,000円(6年間 14,400,000円)
- 返還免除の条件... 知事が指定した医療機関における業務に貸与期間の1.5倍に相当する期間従事した場合。(例: 6年間貸与⇒9年間勤務)

募集期間: 毎年4月上旬~

長野県では、県内病院だけでなく、 保健所や県庁で働く医師を募集しています。

公衆衛生の経験がなくても、これまで培った臨床の経験を生かしていただけます。業務内容は、

- 公衆衛生(感染症対策、精神・難病対策、食品衛生、健康相談等)、
- 福祉行政(老人・子ども福祉、障害者福祉等) など多岐にわたります。

人が健康であるということ
それは単に病気でないということだけではないはず。
感染症や食中毒など、さまざまな健康危機への対応を通して「安全」を。
ぬくもりの感じられる地域社会づくりを通して「安心」を。



木曾保健所長 西垣 明子

長野県 公衆衛生 医師 検索



信州型総合医

明日の総合医を目指す人のためのマガジン

- ◎発行: 信州医師確保総合支援センター
- ◎写真協力: 東宝株式会社、安曇野市、一般社団法人信州・長野県観光協会
- ◎編集制作: [民間医局]株式会社メディカル・プリンシプル社

編集後記

「信州型総合医」について、ご理解いただけたでしょうか?総合診療医については、以前から国や学会で広く議論されていますが、医師不足が深刻な本県でも3年ほど前から、幅広い診療が行える医師の養成について議論を進めており、いよいよ平成26年4月から各病院で養成がスタートすることとなりました。今回の特集記事は、全国の研修医の皆さまに、ぜひ「信州型総合医」養成プログラムを受講していただきたいと考え発行したもので、今後さらに、皆さまに魅力を感じていただけるプログラムとなるよう養成病院群と県とで連携して取り組んでいきます。「信州型総合医」について詳しくお知りになりたい方は、信州医師確保総合支援センターまでご連絡ください(連絡先:裏表紙)。また、長野県では「信州 山の日」を7月4日曜日、「信州 山の月間」を7月15日~8月14日とし、山を活かす取り組みを展開します。

さわやか信州 旅 検索 www.nagano-tabi.net

長野県観光PRキャラクター

「アルクマ」



DO! 長野県!!

世界トップレベルの長寿県

健康長寿県で知られる長野県。厚生労働省の発表(平成22年)では、平均寿命が男性で80.88歳、女性で87.18歳と、男女ともに全国1位。日本は世界有数の長寿国であることから、長野県の長寿は世界トップレベルです。

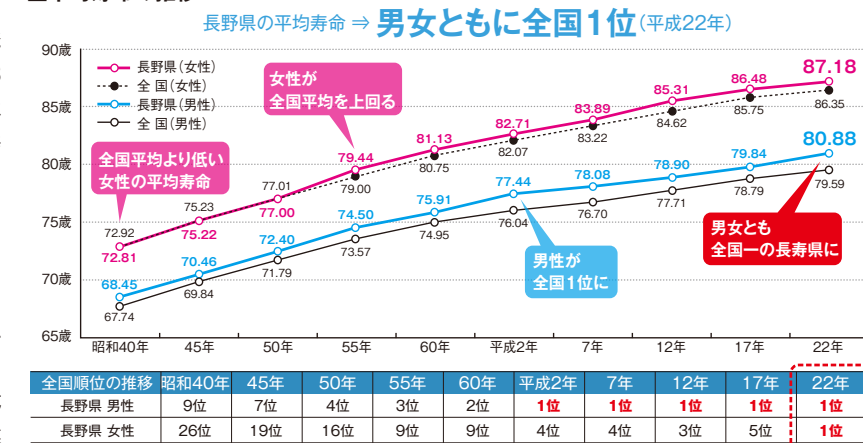
官民一体となった健康づくり活動

長野県では、昭和30~40年代は、脳血管疾患による人口10万人当たりの死亡率が高く、脳卒中が大きな健康問題となっていました。昭和40年代以降、医師や医療機関、食生活改善推進員や保健指導員、行政などが一体となって保健予防活動を展開。「減塩運動」や「一部屋温室運動」などの取り組みの結果、大きな成果につながりました。医師が患者やその家族、地域とのつながりの中で、健康に関わるやりがいのある仕事に従事できます。

充実した長野県の医療提供体制

地域医療の充実や様々な課題を解決するため、長野県では「地域医療再生計画」(第1次~第3次分)を策定しました。いずれの計画も国の評価が高く、約150億円もの予算を確保。プライマリ・ケアから高度医療の充実まで、幅広く医療提供体制の整備が進められています。

■平均寿命の推移



■健康長寿の要因

	項目	長野県(順位)	全国
1	高齢者の就業率が高く、生きがいをもちて生活している	高齢者就業率(平成22年度) 26.7%(1位)	20.4%
2	野菜摂取量が多い	野菜摂取量(1人1日当たり)(平成18~22年平均) 379g(1位)	301g
		353g(1位)	285g
3	健康ボランティアによる自主的な健康づくりへの取り組みが活発	食生活改善推進員1人当たり年間活動回数(平成23年度) 22.2回(10位)	17.2回
		保健指導員設置市町村数(平成24年7月1日現在) 76/77市町村	県下ほぼ全域で活動している例はない
4	保健師による地域の保健医療活動が活発	保健師数(人口10万人当たり)(平成22年) 61.9人(2位)	35.2人

PLAN! 長野県!!

「健康長寿世界一の信州」を目指すべき将来像のひとつとして掲げ、官民一体となりプロジェクトを推進しています。

しあわせ信州創造プラン しあわせ信州
(長野県総合5ヵ年計画[2013])

健康づくり・医療充実プロジェクト ~「安心」して暮らすための健康づくりと医療の充実~

目標: 県民一人ひとりが長寿かつ健康で生涯にわたりいきいきと暮らせる長野県を目指します。

- アクション1 健康づくり県民運動の展開** 県民の健康づくりを推進するため、市町村、医師会等医療関係者、医療保険者、健康ボランティアなどが一体となった県民運動を展開します。
- アクション2 三大死因に対する診療機能の向上** がん診療、救急医療分野での高度・専門医療機関を整備・充実することなどにより、三大死因(がん、心疾患、脳血管疾患)に対する診療機能の向上に取り組みます。
- アクション3 心の健康支援策の充実** うつ病などの早期発見・早期治療を行う医療連携体制の充実などにより、心の健康の保持・増進を推進し、自殺者を減少させます。
- アクション4 地域医療体制の強化** できる限り身近なところで医療を受けることができるよう地域における医療体制を強化するとともに、医療と介護との連携により、高齢者が安心して住み慣れた地域で生活できる環境を整えます。([「信州型総合医」の養成、地域包括ケア・在宅医療の推進等])